

宜野湾市人事行政の運営等の公表

宜野湾市における人事行政の運営について公表します。

宜野湾市では、平成17年12月に宜野湾市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例を制定し、同12月26日付で施行しています。職員給与や職員数、勤務条件などについて情報を毎年公表することで人事行政の透明性を高め、その公正な運営を行います。尚、公表の内容は本市の各任命権者からの報告と各種調査資料を基に作成しています。

1 職員の任用及び職員数に関する状況

(1) 職員の任用に関する状況(平成23年度)

ア 任命権者別採用者数(H23.4.1~H24.3.31)

(単位:人)

部局	市長	議会	選管	監査	教委	消防	水道	市全体
採用者数	32	0	0	0	9	3	2	46

※上記、市長部局で43人採用後、教育委員会へ9名出向、水道局へ2名出向
 ※上記、市長部局32人のうち、2名は保健師、3名は保育士、9名は土木職(上級)
 ※上記、消防3人は消防職

イ 任命権者別退職者数(H23.4.1~H24.3.31)

(単位:人)

部局	市長	議会	選管	監査	教委	消防	水道	市全体
退職者数	16	1	0	0	4	4	1	26
内訳	定年	9	0	0	2	2	1	14
	勸奨	6	0	0	0	2	0	8
	その他	1	1	0	0	2	0	4

(2) 部門別職員数

(各年4月1日現在 単位:人)

区分 部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成23年	平成24年			
一般行政部門	議 会	8	8	0	市民防災室の設置や、退職者を人事課付けにしたこと等 採用の遅れの為
	議 総	114	123	9	
	議 税	37	37	0	
	議 民	90	90	0	
	議 衛	30	29	△1	
	議 労	5	5	0	
	議 農	4	4	0	
	議 商	5	5	0	
議 土	54	54	0		
	小 計	347	355	8	
特別行政部門	教 育	148	148	0	次年度退職予定者増等のため、前倒し採用分の増員
	消 防	82	85	3	
	小 計	230	233	3	
公営企業等 会計部門	水 道	30	31	1	勤務条件改善のため水道局総務課へ1名増員
	下 水 道	12	12	0	
	そ の 他	56	56	0	
	小 計	98	99	1	
合 計		675	687	12	

部門別職員数の状況と主な増減理由

※上記表においては、総務省地方公共団体定員管理調査に基づき作成しています。

(3) 年齢別職員構成の状況(平成24年4月1日現在)

(単位:人)

区分	20歳 未満	20歳 } 23歳	24歳 } 27歳	28歳 } 31歳	32歳 } 35歳	36歳 } 39歳	40歳 } 43歳	44歳 } 47歳	48歳 } 51歳	52歳 } 55歳	56歳 } 59歳	60歳 以上	計
職員数	3	18	83	102	108	96	85	39	38	32	82	1	687

(4) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

① 定員適正化目標(数・率)

計 画 期 間		目 標 数 値	進 捗 状 況 (平成23年4月1日現在)
始 期	終 期		
平成18年4月1日	平成23年4月1日	42人(職員全体の5.9%)	35人減員(進捗率83.3%)

※配置計画707人(未配置2人)として、始期を設定しています。

② 平成24年4月1日現在における定員の数値目標

平成17年11月に策定した定員適正化計画では、平成22年4月1日現在の職員数を672名とする内容でしたが、総務省が平成18年8月に示した更なる指針に基づき、計画を延長し、最終的には職員数を665名まで削減する計画でした。

平成24年4月1日現在の職員数は、前年度に比べ12名増の687名となりますが、指定管理制度の導入や民間委託の推進等を検討し、引き続き定員の抑制に努めて参ります。